

\\ 夏季休暇を計画的に取得し、『仕事と生活の好循環』を! //

夏が近づいてきました！みなさんはもう夏休みの計画を立てられましたか。国内外への旅行や故郷への帰省などの予定を立てている方もいらっしゃると思います。夏は、計画的な休暇を取得しやすい時期の一つです。まとまった休暇を取り、心身と

もにリフレッシュすることは、「仕事と生活の好循環」の実現に欠かせません。以下のようなポイントを参考に、早め早めに休暇の計画を立てましょう。



計画的な休暇取得に向けたポイント

- ◎「仕事の優先順位」や「時間配分」を決め、「無理・無駄・ムラ」をなくしながら効率的に進める。
- ◎休暇の取得時期・日数について、職場の中で相談・共有しておく。
- ◎「お互いさま」の気持ちで、休暇中の仕事をカバーし合うなど、誰もが気持ちよく休暇を取得できる環境をつくる。

●年次有給休暇(14日以上)取得例

◆年次有給休暇(3ヵ月に1~2回)	5日
◆夏季特別休暇+年次有給休暇	5日
◆年末年始休暇に年次有給休暇(3日)をプラス	3日
◆その他の休暇(記念日休暇、誕生日休暇など)	1日
合計	14日